

医療安全〈A2〉

オーガナイザー
医療安全推進部
水本 一弘

I 一般学習目標

安全管理に必要な知識や技術を習得し、医療安全に関する認識を高める。事故は常に起こりうることを認識して、その発生を防止し事故発生時には患者安全確保を最優先することにより、信頼される医療を提供しなければならないことを理解する。

II 個別学習目標

1. 医療機関における安全管理のあり方について概説できる。
2. 医療事故を防止するための基本的予防策について説明できる。
3. 安全性の確保について概説できる。
4. 事故と過誤の違いについて説明できる。
5. 医療事故発生時の対応について説明できる。
6. 医療過誤に関連した罰則規定を説明できる。
7. 安全文化について説明できる。
8. コミュニケーションの重要性について概説できる。
9. チーム医療とノンテクニカルスキルについて概説できる。
10. コミュニケーションを通じて良好な関係を築くことができる。
11. 医療行為が患者と医療者の契約的信頼関係に基づいていることを説明できる。

III 教育内容および講義日程表

No	月日	曜日	時限	項目	担当
1	H30. 9. 27	(木)	1	医療安全基礎知識	水本
2	H30. 10. 9	(火)	5	安全文化・チーム医療	廣西
3	H30. 10. 11	(木)	1	危険予知（グループ討議）	水本
4	H30. 10. 18	(木)	3	事故報告・分析・改善	中山
5	H30. 10. 23	(火)	5	薬剤関連事故・安全性確保	齊藤

IV 学習および教育方法

講義およびグループ討議・発表、質疑応答

V 評価の方法

各講義時間内小テスト結果 80%、グループ討議発表参加 20%に基づき評価する。

VI 推薦する図書、参考書

医療安全学 編著 森本剛、他 篠原出版新社
5日間で学ぶ医療安全超入門 編集 坂本すが 学習研究社